



きれいにしよう日本の空を

**日本空調サービス株式会社**

**Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.**

**2026年3月期 3Q(4-12月)  
決算補足説明資料**

2026年2月

東証プライム・名証プレミア：**4658**

## I . 2026年3月期3Q 決算の概要

p.01-p.13

## II . 株主還元

p.14-p.18

# I. 2026年3月期業績予想

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

- 主に製造工場等における働く環境の改善を目的とした空調設備のリニューアル工事需要、省エネや省コスト等に関する顕在及び潜在ニーズの高い状況が継続していること等により、通期業績予想売上・各利益ともに上方修正。
- 前回予想と比較し、売上高は**22億円増（+3.3%）の682億円**、営業利益は**5億円増（+11.9%）の47億円**、経常利益は**6億円増（+13.6%）の50億円**、親会社株主に帰属する当期純利益は**4億円増（+12.7%）の35.5億円**となる見通し。

※発表日：（年/月/日）

（億円、%）

連結 （累計期間）	2025年3月期 実績	2026年3月期 前回発表予想 （2025/5/13）（A）	2026年3月期 今回修正予想 （2026/1/30）（B）	増減額 （B-A）	増減率
売上高	644	660	<b>682</b>	<b>+22.0</b>	<b>+3.3</b>
メンテナンスサービス売上高	398	410	<b>410</b>	-	-
リニューアル工事完成工事高	246	250	<b>272</b>	<b>+22.0</b>	<b>+8.8</b>
売上総利益	129	132	<b>148</b>	<b>+16.0</b>	<b>+12.1</b>
営業利益	41.9	42.0	<b>47.0</b>	<b>+5.0</b>	<b>+11.9</b>
経常利益	43.7	44.0	<b>50.0</b>	<b>+6.0</b>	<b>+13.6</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	31.0	31.5	<b>35.5</b>	<b>+4.0</b>	<b>+12.7</b>
EPS（円）	89.98	91.10	<b>102.47</b>	-	-

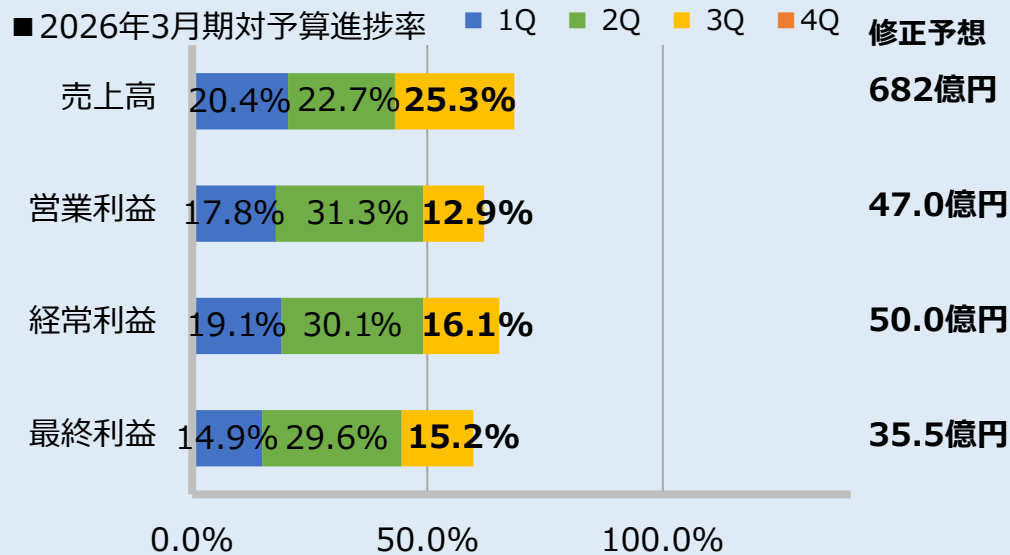
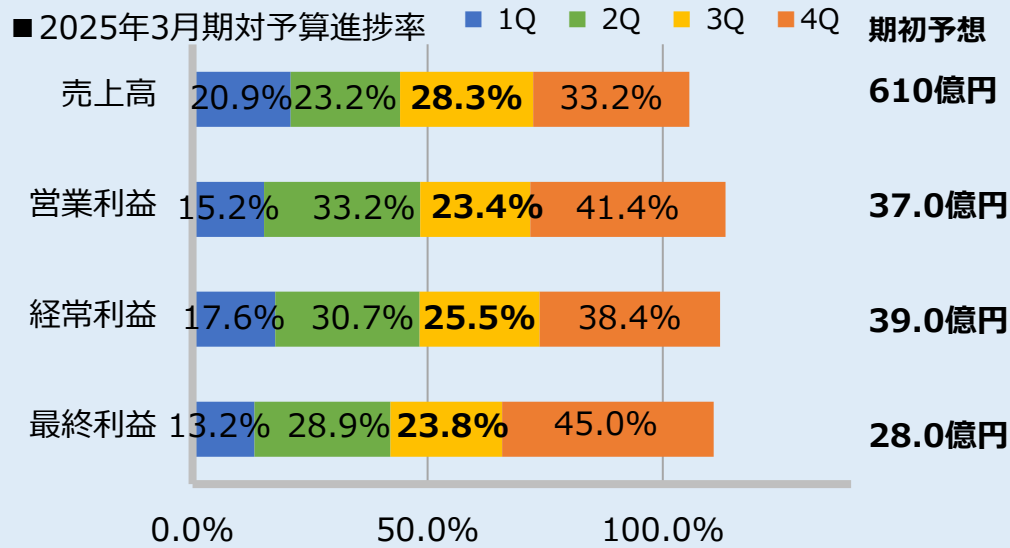
売上高：466億円(+5.7%)

営業利益：29.1億円(+9.8%)

親会社株主に帰属する  
四半期純利益：21.2億円(+15.0%)

# I. 2026年3月期3Q経営成績

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.



前期に引き続き、高品質サービスの提供を前提とした適正価格での受注等が奏功し、売上高・各利益は好調に推移。

(億円、%)

連結 (累計期間)	2025年3月期3Q			2026年3月期3Q		
	金額	売上高 比率	対前年同期 増減率	金額	売上高 比率	対前年同期 増減率
売上高	441	100.0	+11.5	466	100.0	+5.7
メンテナンスサービス売上高	281	63.8	+7.2	293	62.9	+4.3
リニューアル工事完成工事高	160	36.2	+20.0	173	37.1	+8.1
売上総利益	88.9	20.1	+20.5	99.4	21.3	+11.8
メンテナンスサービス 売上総利益	60.7	21.5	+12.8	66.8	22.8	+10.2
完成工事総利益	28.2	17.7	+41.0	32.5	18.8	+15.2
販売費及び一般管理費	62.3	14.1	+24.3	70.2	15.1	+12.7
営業利益	26.5	6.0	+12.3	29.1	6.3	+9.8
経常利益	28.7	6.5	+12.2	32.6	7.0	+13.4
税金等調整前四半期純利益	28.7	6.5	+11.8	32.5	7.0	+13.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18.4	4.2	+10.1	21.2	4.5	+15.0
EPS (円)	53.51	-	+9.6	61.29	-	+14.5

※最終利益は「親会社株主に帰属する当期(中間・四半期)純利益」を指す。

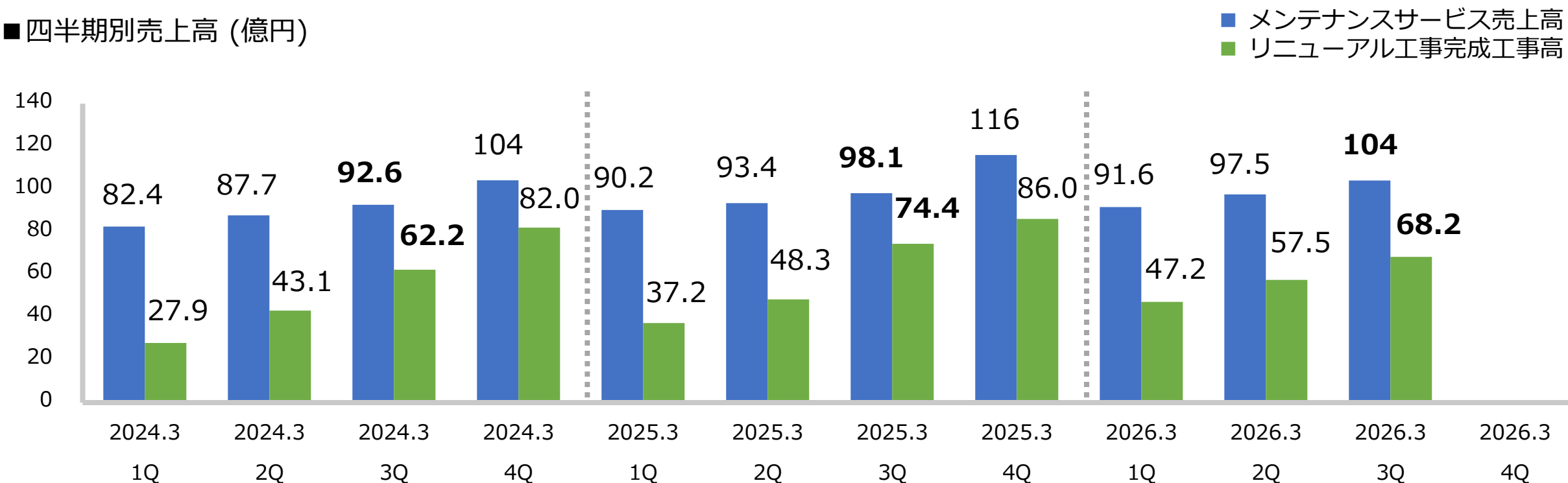
※2026年3月期予想は、2026年1月30日発表の修正予想を使用。

# I. 2026年3月期3Q経営成績

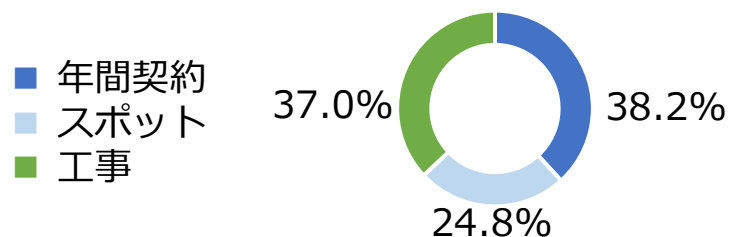
© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

売上高は3Qにおいて4期連続過去最高。主力のメンテナンスサービスは、主に製造工場等におけるスポットメンテナンスの増加により、3Qにおいて6期連続で過去最高。リニューアル工事は、製造工場・その他の特殊な施設・一般ビル等での大型案件が前年同期比では減少したものの、製造工場等での小規模案件消化が好調で3Qにおいて3期連続過去最高。

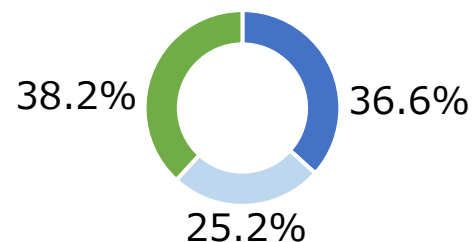
## ■ 四半期別売上高 (億円)



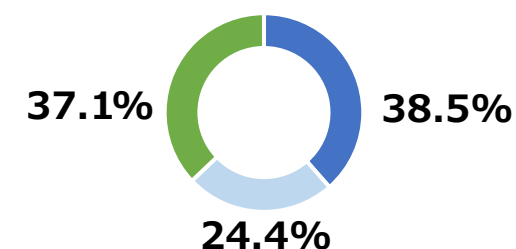
2024年3月期売上高比率



2025年3月期売上高比率



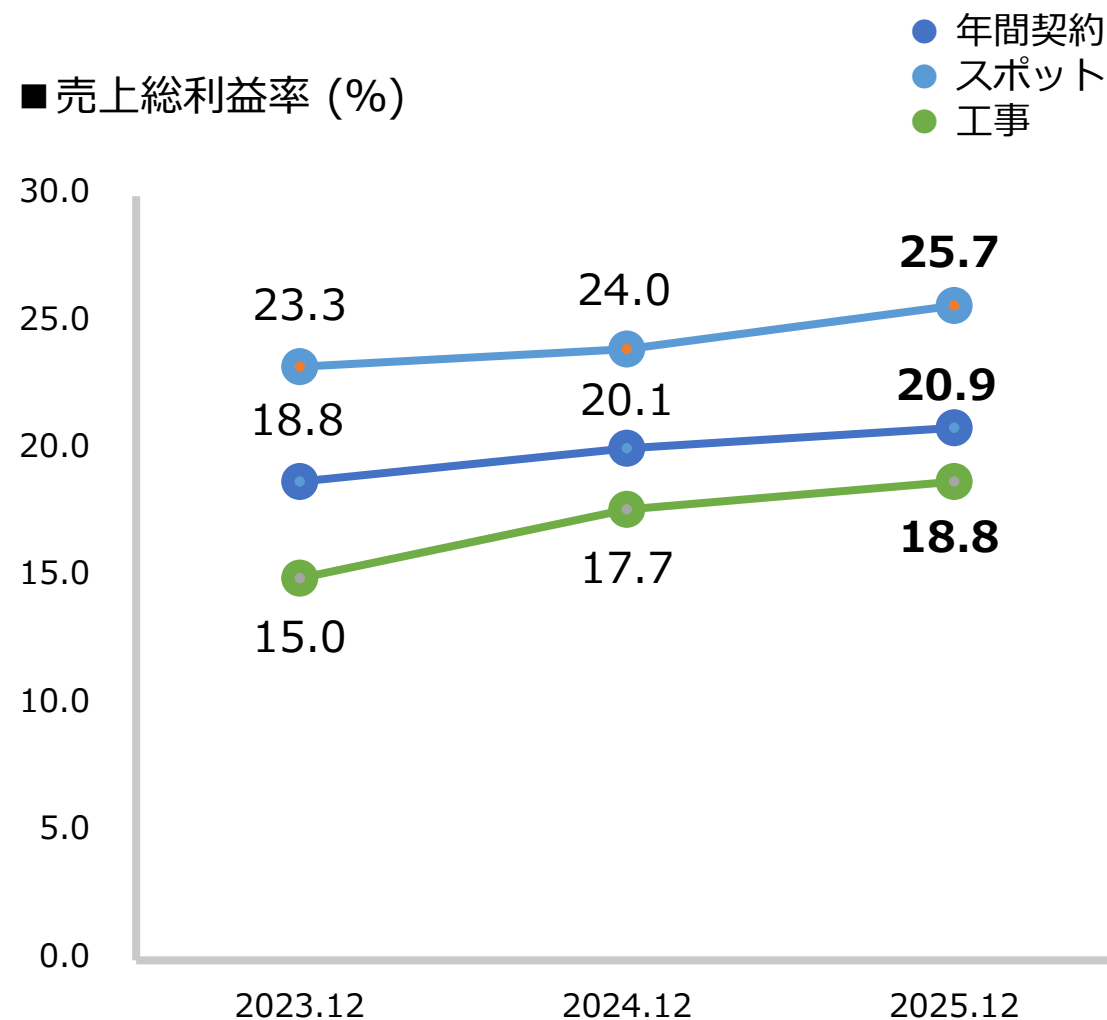
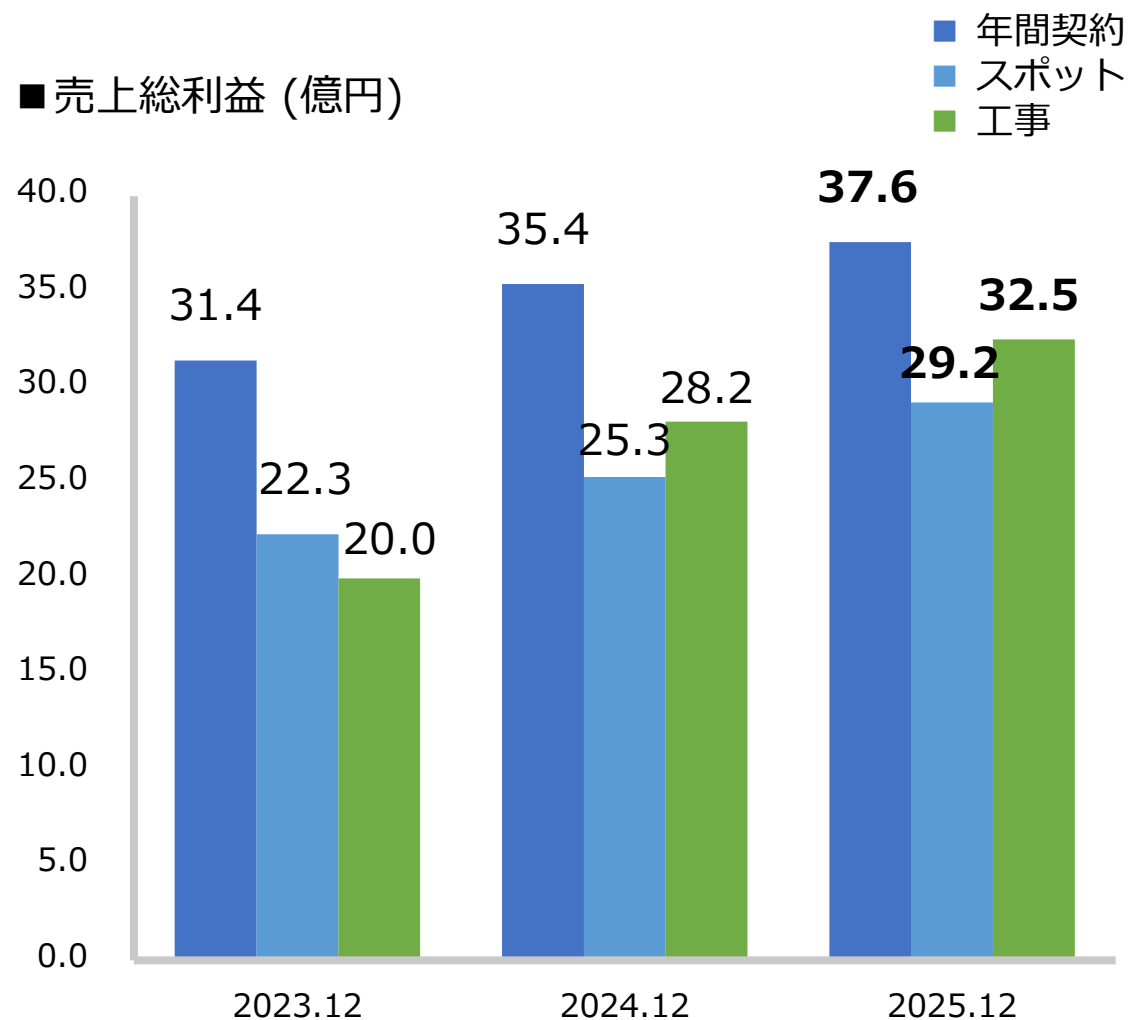
2026年3月期3Q売上高比率



# I. 2026年3月期3Q経営成績

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

資機材の調達価格や人件費の上昇等による原価の増加を吸収し、年間契約・スポット・工事の全てにおいて利益が拡大した。

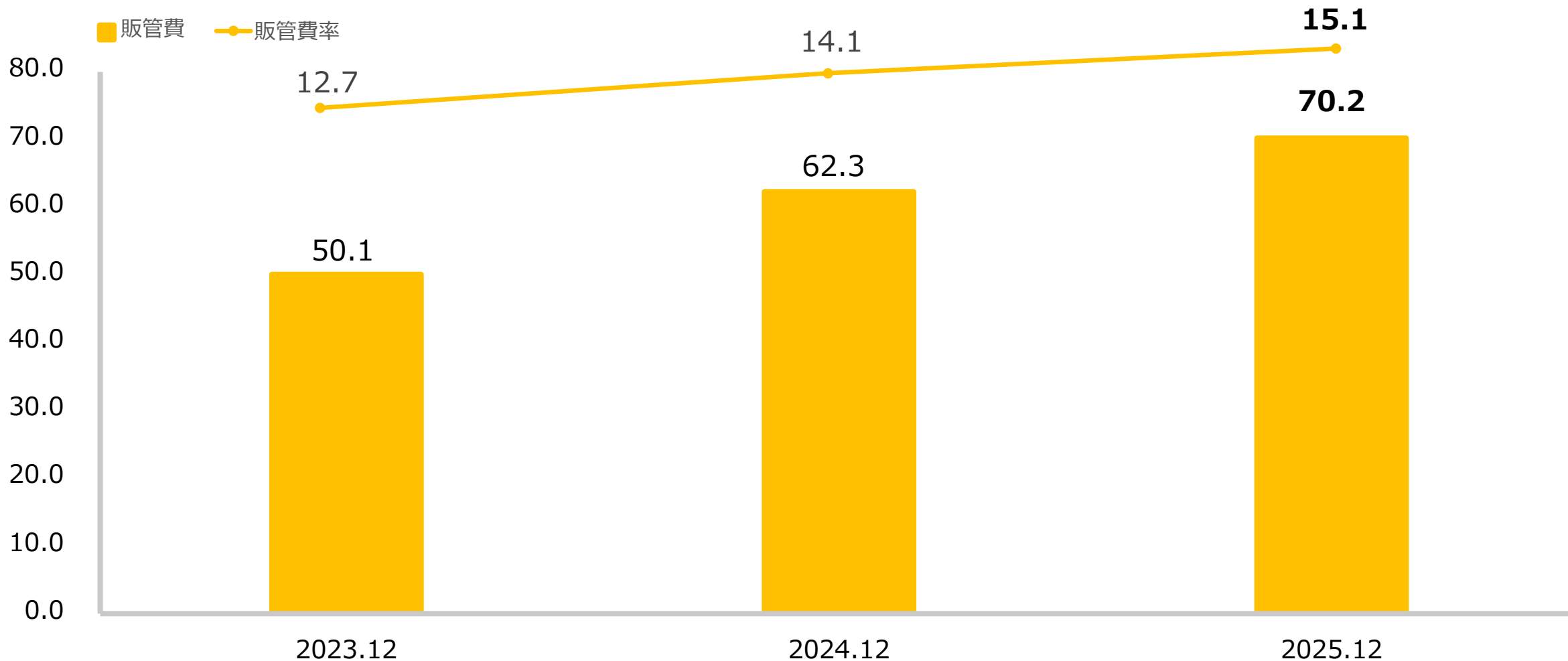


# I. 2026年3月期3Q販管費

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

ベースアップによる人件費の増加や当社業績賞与の引き当て、また、主に当社の技術・研修センター及び子会社である株式会社日本空調北陸の新社屋に関連する減価償却費の増加により、販管費が増加した。

## ■販管費（億円）/販管費率（%）



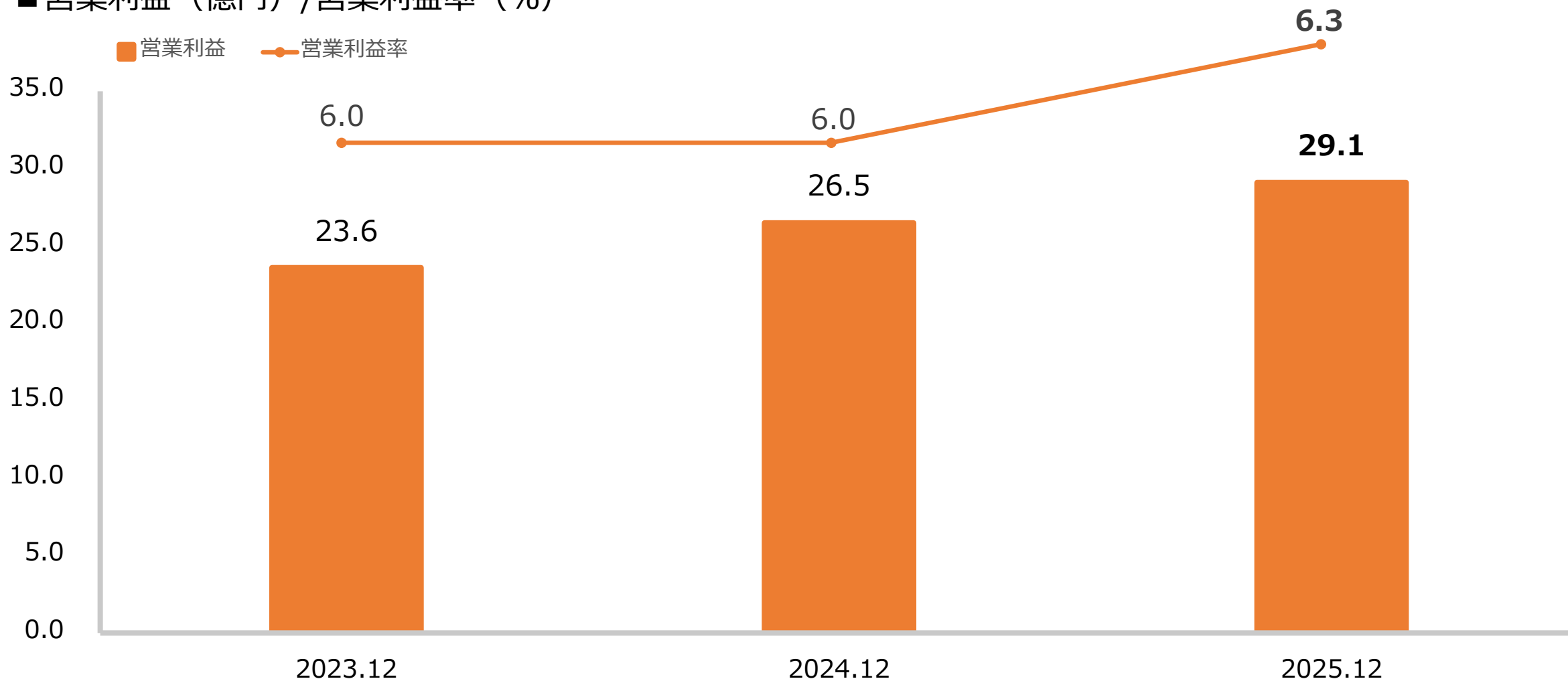


# I. 2026年3月期3Q営業利益

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

販管費が増加したものの、メンテナンス・リニューアル工事売上高の堅調な増加により、営業利益は額・率ともに前期を上回った。

## ■ 営業利益（億円）/営業利益率（%）

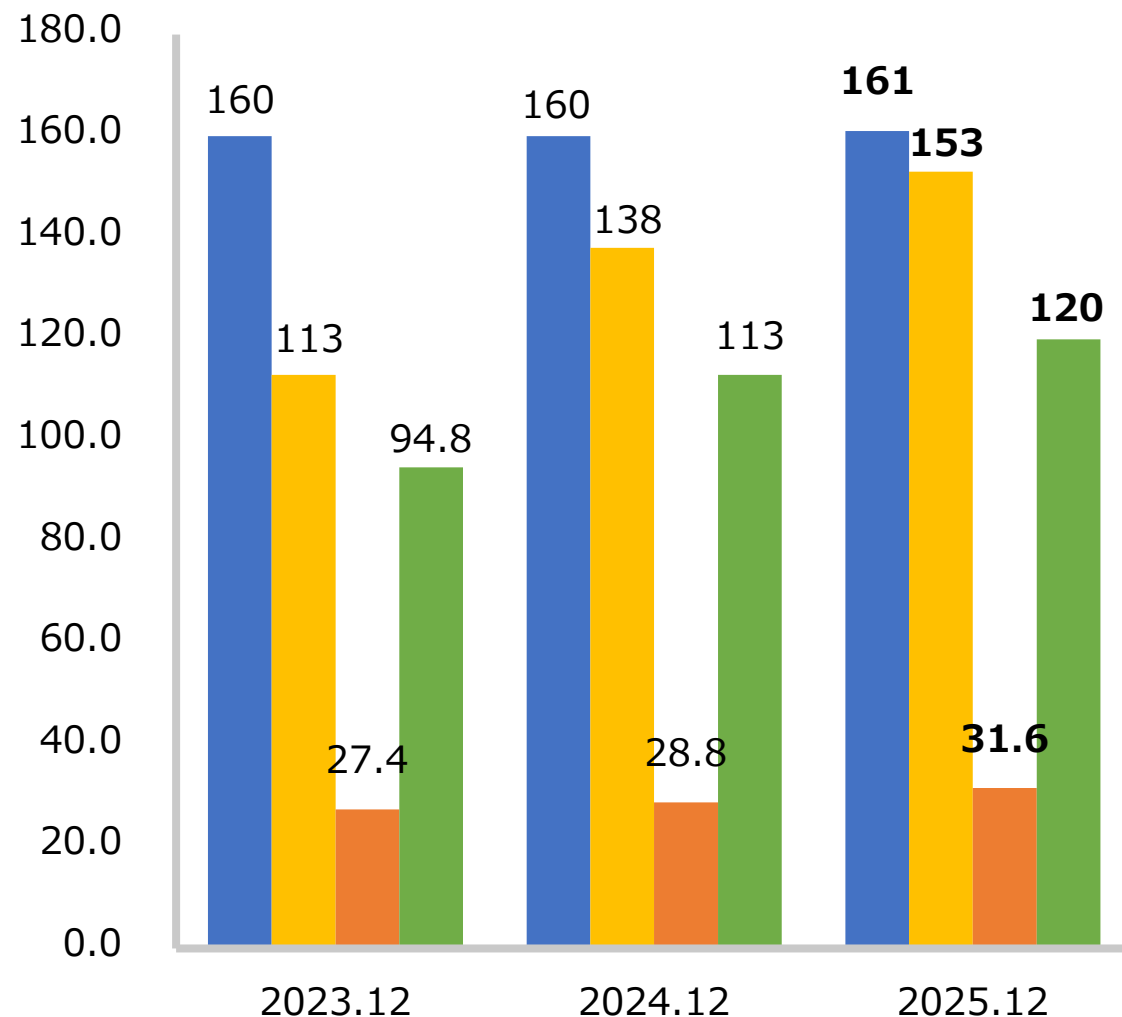


# I. 2026年3月期3Q経営成績

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 受託施設別売上高（億円）

施設種別	2023.12	2024.12	2025.12
病院及び研究施設	160	160	161
製造工場等	113	138	153
その他の特殊な施設	27.4	28.8	31.6
オフィスビル等	94.8	113	120



## ①病院及び研究施設

- ・病院での大型工事案件が減少したため、工事が減少したものの、メンテは安定的に推移。

## ②製造工場等

- ・メンテ・工事ともに増加  
機器の更新・設置工事等案件の増加が寄与

## ③その他の特殊な施設

- ・メンテ・工事ともに増加  
少額ながらもデータセンター関連の修理・整備案件が徐々に増加

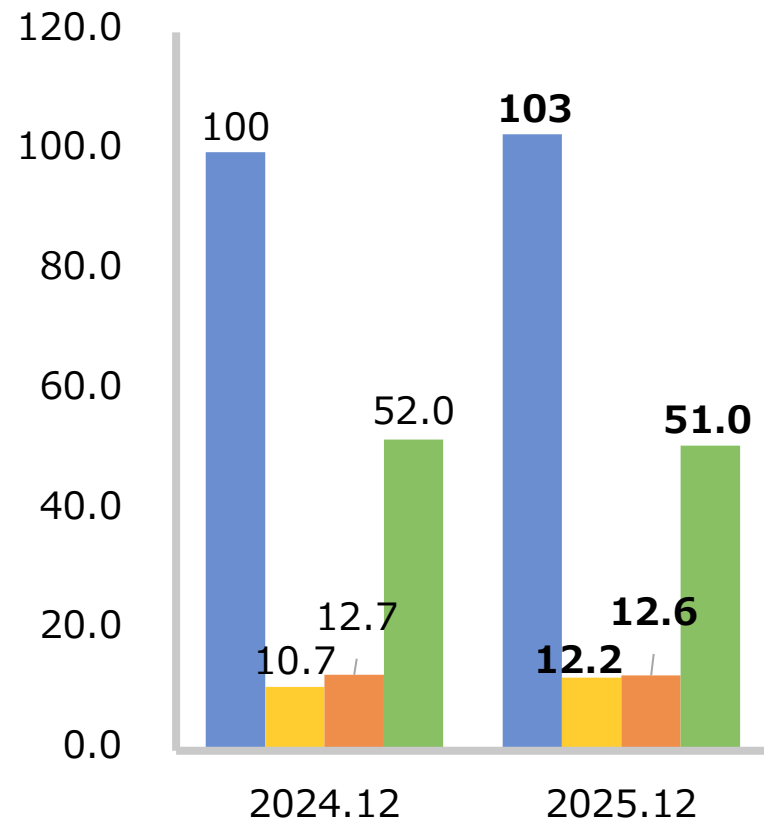
## ④オフィスビル等

- ・学校での大型空調更新工事発生等により工事が増加

# I. 2026年3月期3Q経営成績

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

## ■年間契約売上高（億円）



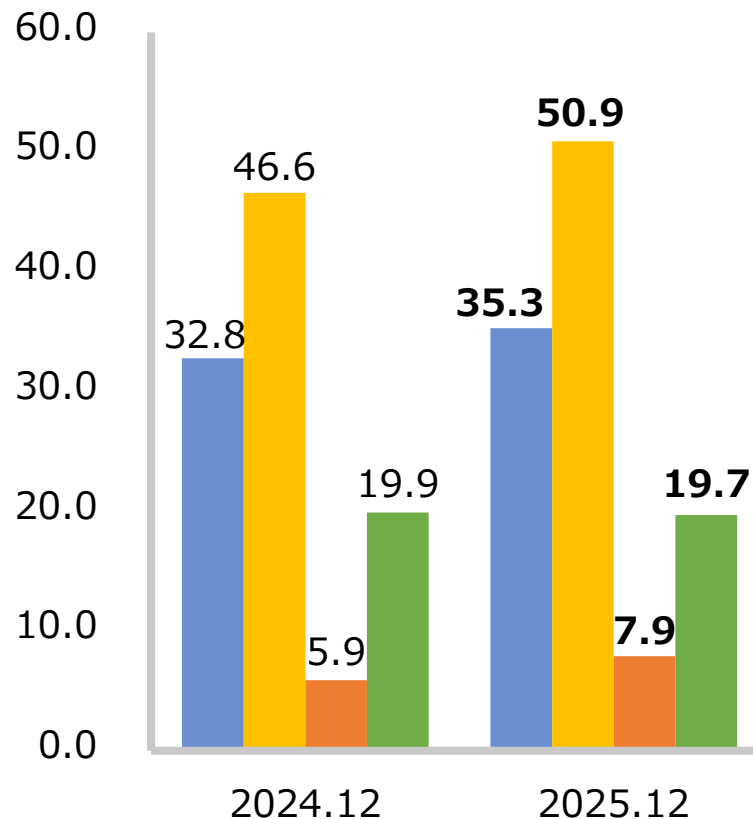
受注件数：2,842件

**2,759件**

平均単価：6,076千円

**6,303千円**

## ■スポットメンテナンス他 売上高（億円）



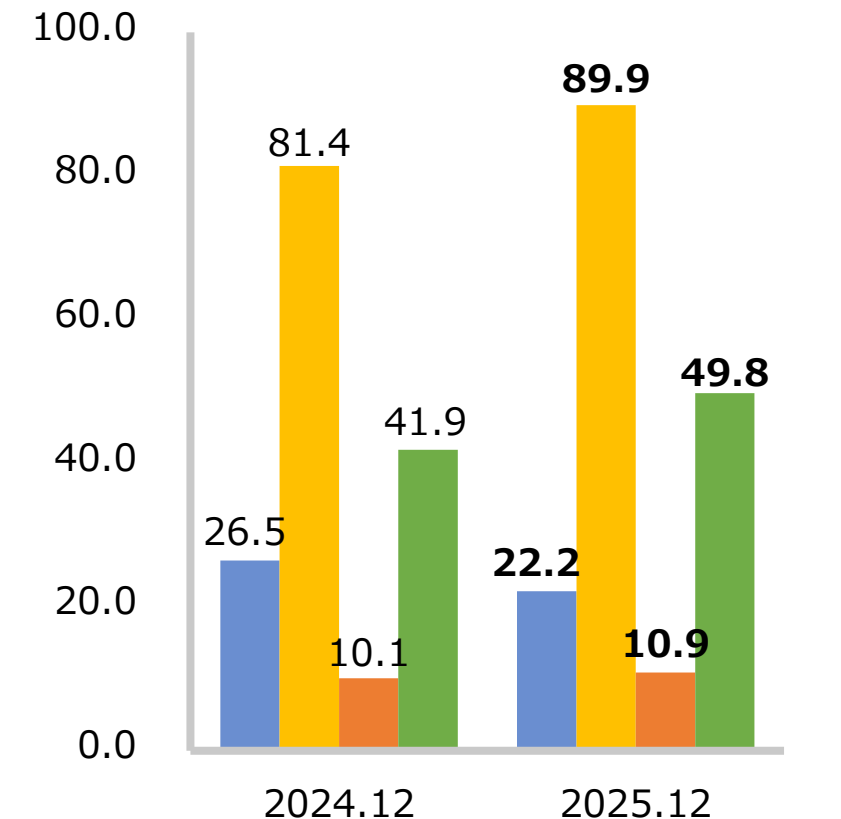
受注件数：28,217件

**27,972件**

平均単価：363千円

**397千円**

## ■リニューアル工事 完成工事高（億円）



受注件数：3,070件

**3,161件**

平均単価：4,983千円

**5,252千円**

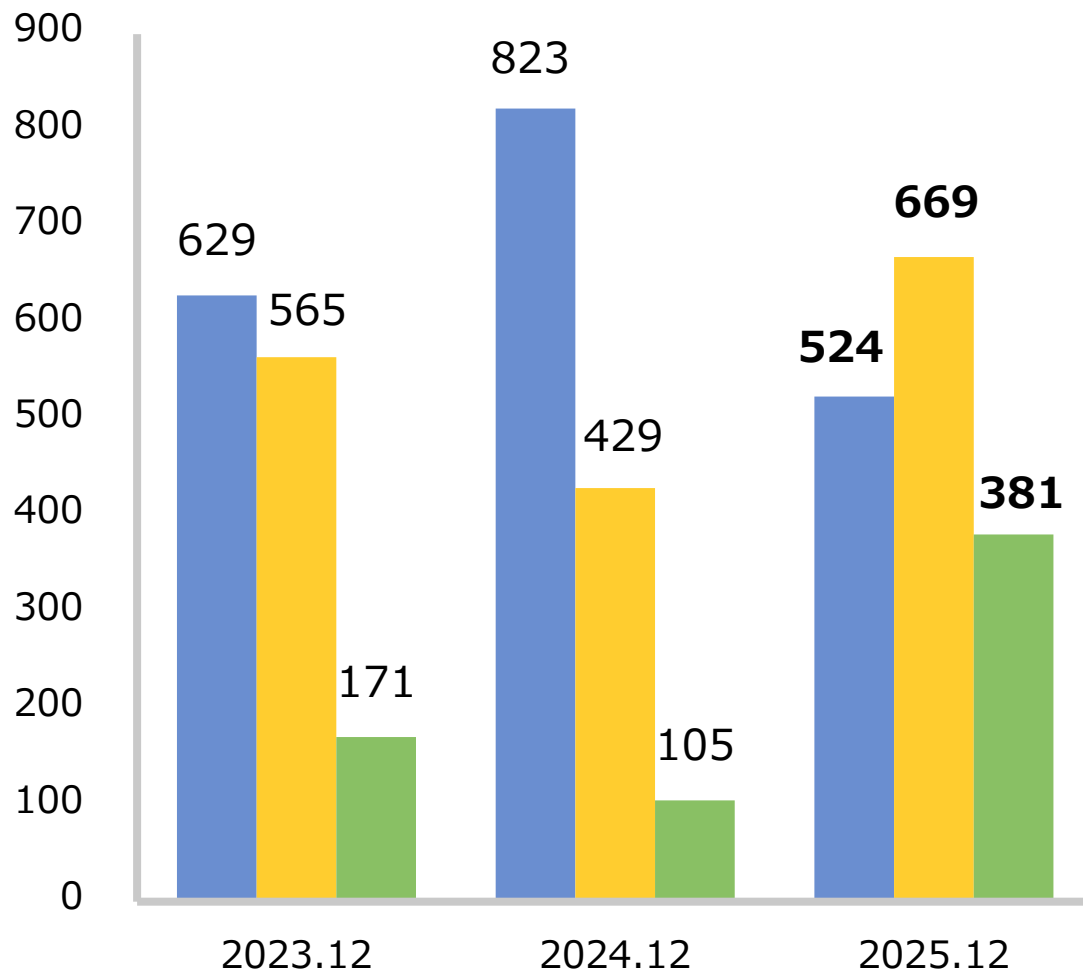
※受注件数・平均単価は国内のみ。

# I. 2026年3月期3Q経営成績

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

## ■地域別海外売上高 (百万円)

■ 中国 ■ シンガポール  
■ その他



## 海外売上高：15.7億円

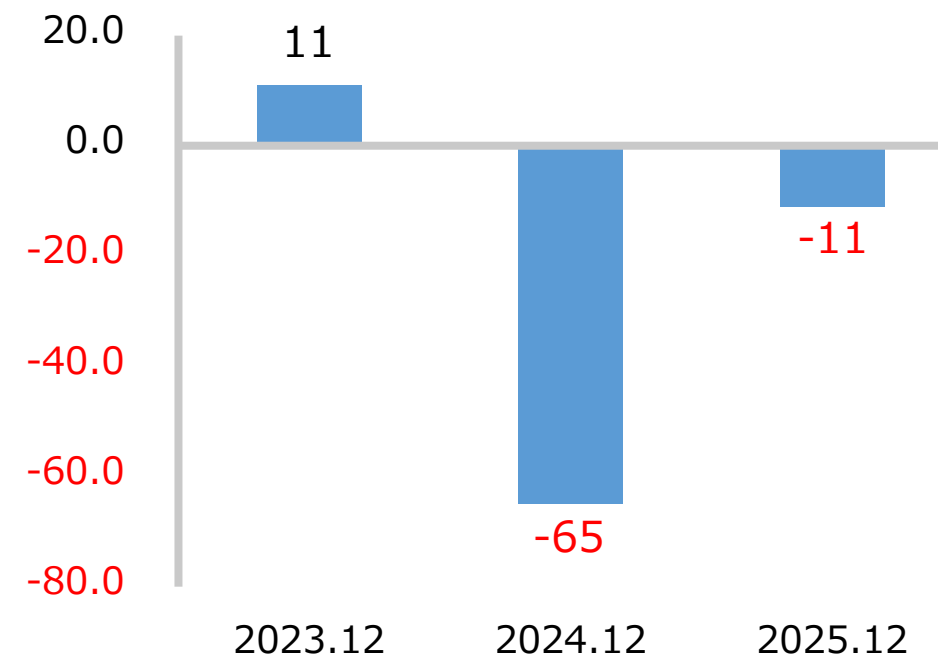
中国は、日系企業の事業縮小の影響により、リニューアル工事が減少。

シンガポールでは、省エネ対策の工事受注が堅調に推移。

ベトナムは、工場環境改善工事需要の増加により売上増。

海外全体として、売上高増加に伴い前年同期比では営業利益が改善。

## ■海外営業利益 (百万円)



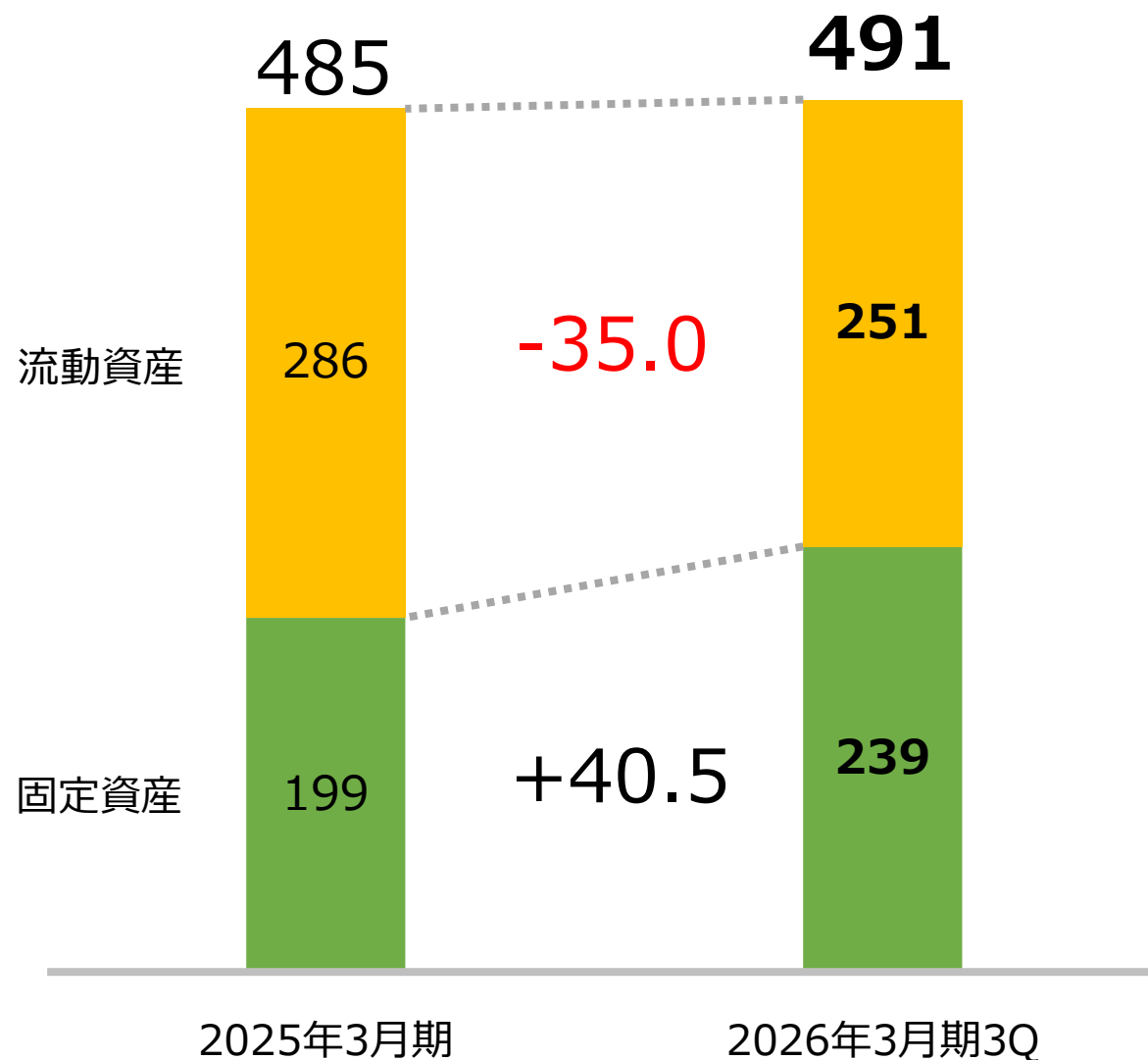
※その他はタイ、ベトナム。

※海外営業利益は海外グループ各社の単純合算営業利益を用いて算出。

# I. 2026年3月期3Q資産の部

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

## ■資産の部（億円）



## ■主な変動要因

流動資産	-35.0
現金及び預金	-13.5
受取手形・完成工事未収入金等	-44.2
棚卸資産	+17.6
固定資産	+40.5
建物及び構築物（純額）	+8.0
土地	+3.3
建設仮勘定	-5.9
投資有価証券	+36.1

投資有価証券  
60.9億 ⇒ 97.1億

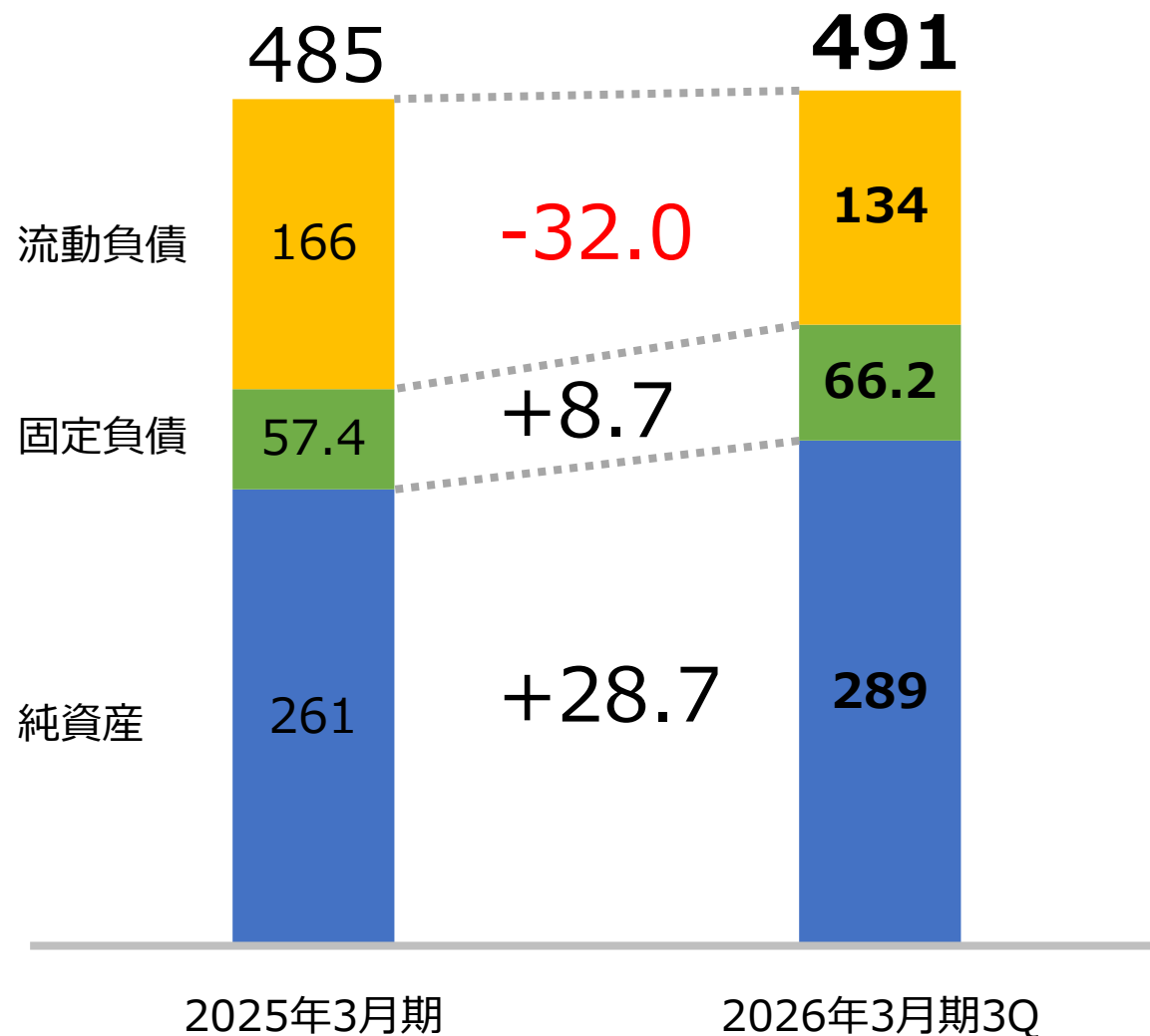


時価の上昇により増加

# I. 2026年3月期3Q負債・純資産の部

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

## ■ 負債・純資産の部（億円）



## ■ 主な変動要因

流動負債	-32.0
支払手形・工事未払金等	-18.8
未払費用	-7.6
未払法人税等	-5.7
固定負債	+8.7
長期借入金	-1.9
その他	+10.3
純資産	+28.7
利益剰余金	+4.6
その他有価証券評価差額金	+24.5

その他有価証券評価差額金  
33.6億 ⇒ 58.2億



時価の上昇により増加

## I . 2026年3月期3Q 決算の概要

p.01-p.13

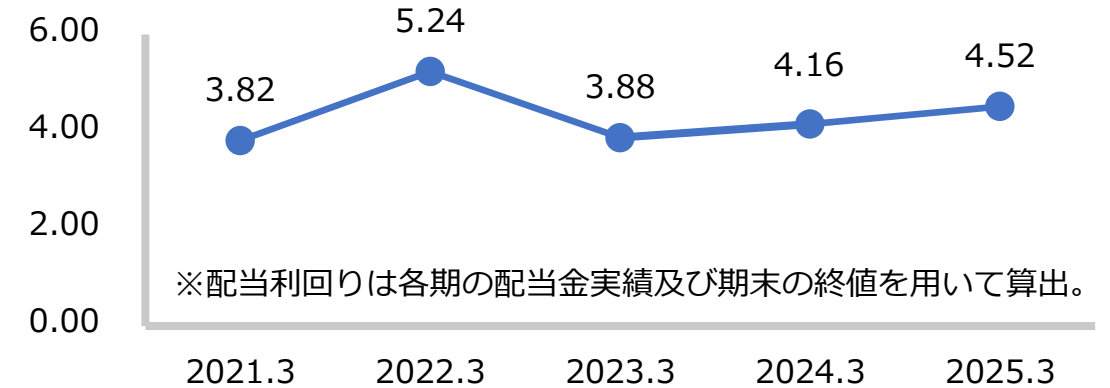
## II . 株主還元

p.14-p.18

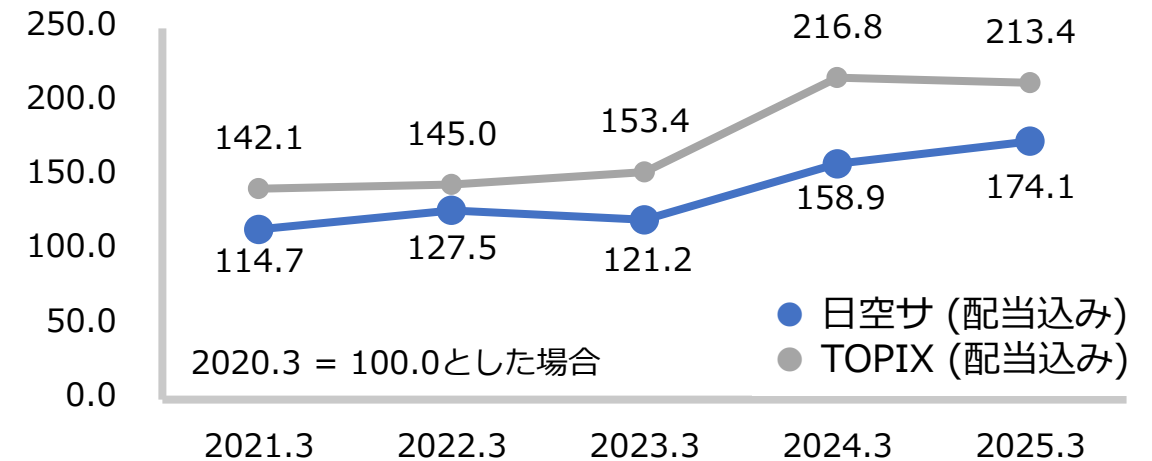
### 株式情報

株価	1,411円
時価総額	504億円
配当金	1株当たり52.00円
配当性向	50.7%
配当利回り	3.69%
株主数	28,596名
PER	13.77倍 (EPS : 102.47円)
PBR	1.89倍 (BPS : 746.33円)
ROE	12.5%

### ■ 配当利回り (%)



### ■ 株主総利回り (%)



※株価は2026年2月3日時点、配当金・EPSは2026年1月30日発表の修正予想、株主数は2025年9月末時点、BPS・ROEは2025年3月期実績。

※時価総額は2026年3月期3Q発行済株式数(自己株式を含む)を用いて算出。



当社株式に係る政策保有株式の縮減、株主層の拡大・多様化及び流動性の向上を目的として株式の売出しを実施。

内容	
株式数	4,096,000株（うち、オーバーアロットメント534,200株）
売出人及び 売出株式数	(株)三菱UFJ銀行 1,640,000株 (株)あいち銀行 1,336,000株 岐阜信用金庫 800,000株 三菱UFJ信託銀行(株) 320,000株
売出価格	1,150円
売出価格総額	47.1億円
日程	12月5日 決議 → 12月15日 条件決定 → 12月22日 受渡

一般投資家

3,088名

が株式購入

機関投資家

25社

が株式購入

需要倍率

全体

約21倍

出来高変化

約5.2倍

(2024/12/23～2025/1/31 平均値：41,992株)

↓

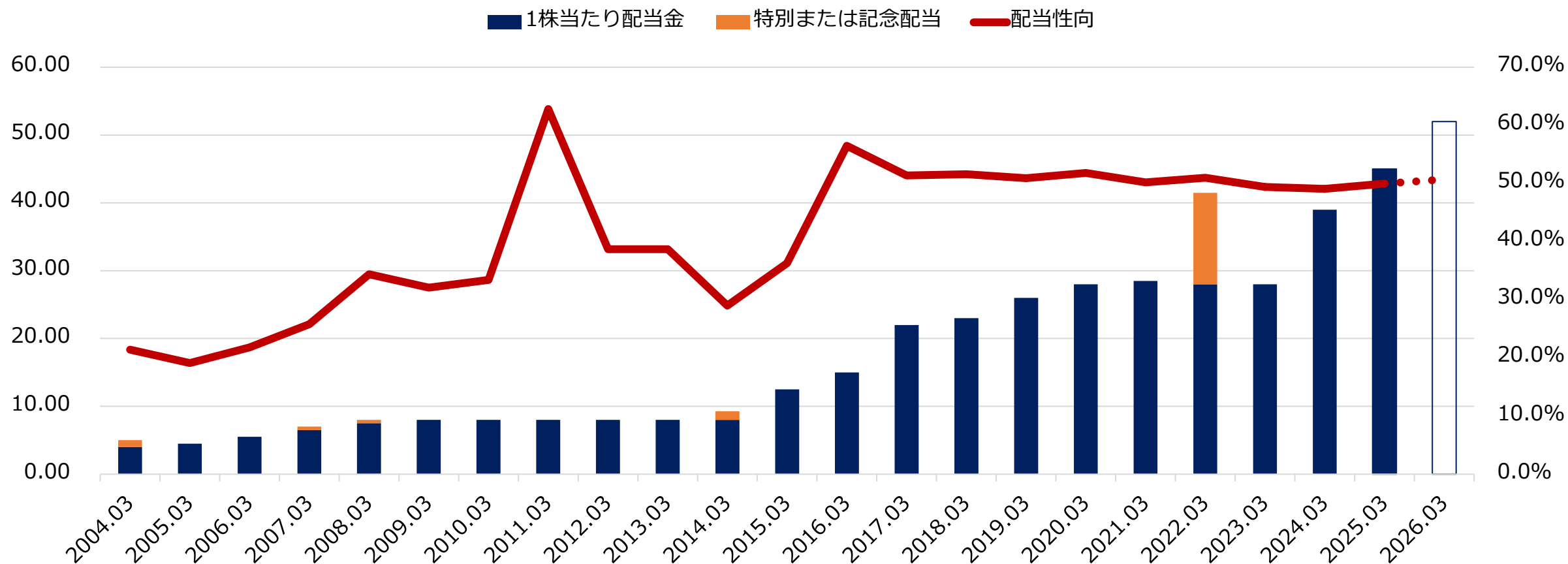
(2025/12/23～2026/1/30 平均値：220,448株)

## Ⅱ．株主還元

© 2026 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd. All Rights Reserved.

2026年3月期は、前回予想の**1株当たり46円（中間配当23円、期末配当23円）**から6円引き上げ、**52円の年間配当を実施予定**。  
当社株式の認知度及び魅力向上や流動性改善を目的とし、2025年9月より株主優待制度の導入を開始。

### ■ 1株当たり配当金及び配当性向の推移（円、％）



※1株当たり配当金…2014年4月、2016年4月に実施した普通株式1株につき2株の株式分割を調整。

※特別または記念配当…2004.03（1.00円）、2007.03（0.50円）、2008.03（0.50円）、2014.03（1.25円）、2022.03（13.50円）に実施。

本業の持続的な成長による利益拡大



### 「安定的で持続可能な利益還元」



2024中期5カ年経営計画期間中、**1株当たりの年間配当金**の**下限を40円**に設定し、同時に**連結配当性向**の**目途を50%程度**、**純資産配当率**の**目安を5%程度**とすることで、持続的な利益還元を目指す。



本資料は、日本空調サービス株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に記載の数値は、別途注記がある場合を除き、全て連結で表記しております。

本資料は、提供されましたご本人様限りでご利用ください。本資料のいかなる部分についても一切の権利は当社に帰属しており、電子的もしくは機械的にまたはその他の方法を問わず、本資料の全部または一部を、無断で引用、複製または転送等により使用しないようお願いします。

ステークホルダーの皆様  
ヨロコバ  
4658れる企業を目指します。

IR Div.	経営企画部
Phone	052-773-2875
E-mail	ir4658@nikku.co.jp
Website	www.nikku.co.jp



IRメール配信のご登録はこちらから



当社の強み紹介動画ご視聴はこちらから